

はびきの市民大学

発行 はびきの市民大学 市民スタッフの会（記録グループ） 発行日 平成30年10月1日

学生通信

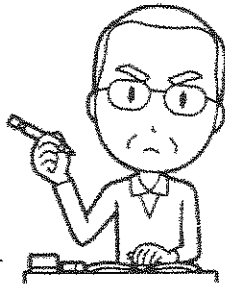
心が豊かに！

勉強は楽しい！

受講生に聞きました

第42号のトップ記事は、ものすごく勉強熱心な受講生のご紹介です。インタビューにお答え頂いた方は、T氏66歳です。2015年から本格的に受講するようになり、17年に早くも学位記を授与されました。現在50単位取得を目指していて、来年にも達成する勢いです。

市民スタッフの会・記録グループがお話を伺いました。
(2018年夏)



—市民大学を受講されたきっかけは何でしょうか。

T氏 50代の後半の09年と11年に2回受講したのですが、その後は仕事が多忙で滞っていました。勉強しなかったのですが、時間がとれませんでした。15年に自営業を廃業したとき、もっと本格的に勉強しようと思いい、受講しました。ちなみに、15年に7単位、16年に14単位、17年に9単位取得し、今年は前半で5単

位です。

—受講された感想はいかがですか。

T氏 すごく勉強になります。知識や教養が深まるに従い、心や人間性が豊かになっていきます。すごくありがたいと思つています。講師も著名な先生が多く、また有用なお話を聞くことができ、感謝を受けています。—今回(18年前期)受講されている講座名を教えてください。

T氏 金曜日に集中しています。「古事記」をよむ、「ほんとうに知りたかった化学」、「世界遺産講座Ⅷ」の3講座です。—今後、希望する講座をお聞かせください。

T氏 私は古典が好きです。中世文学に関する講座がいいですね。例えば、源氏物語など、何回かにまたがる連続もの講座があれば嬉しいですね。途中で受講するのが難しいかも知れませんが…。また、地元羽曳野市のことをもっと知りたい思いがありますので、世界遺産講座に限らず、違った切り口の講座もあれば嬉しいです。

—市民大学以外でも勉強されていますか。

T氏 陵南の森では、16年から、文芸セミナー、篆刻、メンズ茶道、歴史、水墨画の講座に参加しています。場所は違いますが、他に仏画、陶芸を習い、法隆寺夏期大学には今年で4年目の参加です。

若いときは無趣味な仕事人間でしたが、長い老後のため、59歳のときに一念発起してピアノを習うことにしました。なかなか上達はしませんが、7年続けています。また、体を鍛えるためプールに通っています。—これからの自己研鑽計画は？

T氏 いまやっていることをしばらく続けたいと思つています。市民大学は少なくとも70歳までは受講したいと思つています。趣味のピアノ、水墨画、仏画はできる限り続けたいですね。

—ありがとうございます。T氏の受講歴は半端ないですね。見た目も若々しく、これからますますと続けて頂きたいと思つています。

西洋美術における神話と象徴

大阪芸術大学提携講座

神話を題材にした西洋美術について「絵は綺麗だけれど一体何を意味しているのかしら：」美術館でそう感じたことはありませんか。

絵画とは美しい謎であり、謎めいているからこそ私たちの心を惹きつける。絵画に秘められた謎を解き「絵を読む」愉しさを味わおうというのが講座のテーマです。

講師に木村和美氏をお招きし、ルネサンス後期の神話を手始めにギリシア神話を描く美術作品まで6回にわたり講義して頂きました。

さて絵の謎解きをする上で重要な鍵はアトリビュート(象徴物・持物)です。それは神話画に描かれた神や人物を象徴する物で、黄金の林檎や冠、孔雀、杖等々から持ち主が特定でき、さらにその物語、背後に隠された意味まで知ることができるとい

うわけです。



ギリシア神話は登場する神々非常に人間的で喜怒哀楽が激しく、悲劇や奇想天外な物語は絵や彫刻などに格好の題材です。作品を読み解くうえで神話を知ることがまた大事な鍵となります。どうぞしよう、ギリシア神話を読んで神話画を見に美術館へ行きたくありませんか。

